

令和4年度 事業報告書

令和4年度、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の事業を行った。

1 依知保育園拠点区分事業

次の令和4年度保育目標に基づき、保育事業を実施した。

- ・ 自他の生命を尊重し、安全に行動できる能力を身につける。
- ・ 心身共に健康で忍耐力のある身体をつくる。
- ・ 自然を愛し友達を大切にし、思いやりのある豊かな心を育てる。
- ・ 人とのかかわりの中で自主、協調の態度を養い、何事も最後までやり遂げる態度を養う。
- ・ 様々な体験を通して言葉への興味や関心を育て、創造性と道徳性の芽生えを培う。

(1) 保育の実施

ア 受け入れ保育園児の状況

	定員	実績	備考
5歳児	30人	21人	途中退園1人を含む。
4歳児	30人	19人	
3歳児	25人	18人	途中退園1人を含む。
2歳児	17人	14人	途中退園1人を含む。
1歳児	12人	10人	途中入園1人、途中退園1人を含む。
0歳児	6人	6人	
合計	120人	88人	途中入園1人、途中退園4人

イ 延長保育の状況

月													合計 (延べ)	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
標準	人数	5	9	11	7	9	4	9	11	12	7	10	11	105人
	回数	18	32	34	17	15	21	38	39	20	18	27	24	303回
短時間	人数	3	4	1	1	3	1	0	1	3	1	0	3	21人
	回数	7	5	2	2	3	1	0	1	3	1	0	3	28回

※ 標準：月平均8.8人 ※ 短時間：月平均1.8人

ウ 主な年間保育園行事の状況

コロナ禍での保育園運営も3年目を迎えた。保護者参加行事については、保護者から参加したいとの要望も多かったため、感染症対策、行事の内容等、職員間で打ち合わせを繰り返し行い、行事を見てもらう機会を作ることができた。

(7) 重点行事

英会話教室の実施

4・5歳児の園児が対象で、1回30分、年間24回（日本人講師14回、外国人講師10回）の教室を実施した。

年長児は昨年1年間学んできたこともあり、初回から楽しんでいた。年中児も初回は緊張したものの2回目からは歌ったり、身体を動かしたりして、楽しんでいった。外国人講師に対しての抵抗もなく、どの子にも笑顔が見られた。皆、英語に対し非常に興味を示し、保育の向上に寄与できた。

(イ) 毎月定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎避難訓練	毎月行なうことにより、集合までの時間や移動時間が早くなった。
2	◎身体測定	自身の成長が分かるとともに数字にも興味を持つようになった。
3	誕生会	誕生児をみんなで祝う気持ちや思いやりの心が育つとともに、全園児の前に立つ勇氣も身についてきた。
4	交通安全指導 (4・5歳児)	散歩等に行く際、交通ルールを守った行動がとれるようになってきた。
5	☆英会話教室 (4・5歳児)	英語に興味を持ち、簡単な質問にも答えられるようになった。

◎印・・・保育園運営の必須行事

☆印・・・本園の重点行事

(ウ) 毎年定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎健康診断	園児の成長及び健康状態の把握ができた。 (5月13日、11月8日)
2	◎尿検査	健康状態の把握ができた。(5月19日)
3	◎歯科健診	虫歯の把握と歯磨きの大切さを知ることができた。(6月2日)
4	防犯訓練	不審者対応の他、誘拐・連れ去りについての理解が深まった。(年6回)

◎印・・・保育園運営の必須行事

(エ) 保護者参加行事

期日	行事名	経過等
4月1日(金)	入園・進級式	COVID-19感染症拡大防止の為、入園式は中止。職員と園児で進級式を行い、進級した喜びをみんなで味わった。
9月6日(火)	園児引き渡し訓練	COVID-19感染症拡大により訓練方法を変更した。職場等から園までの所要時間を計測した書面の提出を受けた。

10月14日(金)	運動会	COVID-19 感染症拡大防止の為、見学は年長・年中児の保護者1名とした。最後まで一生懸命取り組んでおり、成長が感じられた。
12月16日(金)	クリスマス発表会	COVID-19 感染症拡大防止の為、参加は年長・年中児の保護者1名とした。クラス毎に遊戯や合奏の発表後、プレゼントを手渡してもらい喜んでいた。
3月20日(月)	卒園式	COVID-19の影響で、修了式は中止。卒園式は人数制限(保護者2名まで)と時間短縮して実施。一年間の成長が最も感じられ、就学する喜びを感じることができた。

(オ) その他の行事

月 日	行 事 名	経 過 等
5月11日(水)	交通安全 ・防犯教室	厚木警察署の職員を招き、交通ルールや不審者対応の話聞いた。白バイも来園し、見学することで身近に感じ、交通安全についてより考えるようになった。
5月20日(金)	お弁当持ちのお散歩(4・5歳児)	山際神社まで散歩に行き、お弁当は保育園に戻ってきて食べた。
6月5日(日)	ファミリーデー	家族形態の多様化に伴い、母の日と父の日を融合し「家族に感謝の気持ちを持つ」という意味の「ファミリーデー」を園独自に設定した。
6月27日(月)	プール開き	おはらいをすることで子どもたちも安全に遊ぶ気持ちを持つことができた。
7月15日(金)	エレフェス (ぞう組=5歳児) ※ 20:30まで保育	友達とのつながりをより深めることができた。
9月5日(月)	プールじまい	今季のプールの終わりを伝えることにより、気持ちに区切りがついた。
9月22日(木)	園外保育 (0・1・2・3歳児)	大六天神社まで歩いていき、保育園にはない遊具でたくさん遊んだ。保育園に戻ってきてから、お弁当を食べ楽しい1日を過ごした。
10月31日(月)	ハロウィン パーティー	ハロウィンの風習等を伝えたり、仮装やゲームを行ったりして、園全体で楽しい1日を過ごすことができた。
11月2日(水)	お弁当持ちのお散歩(4・5歳児)	覚えた交通ルールを守りながら歩き、最後まで頑張る力がついてきた。

11月15日(火)	七五三参拝	由来を知り、実際に参拝することで、伝統行事を体感することができた。
11月16日(水)	食育 ピザ作り体験 (4歳児)	ピザ生地に食材をトッピングすることで、食べ物への興味や関心が高まった。
11月25日(金)	消防士の招請	消防士、緊急車両を招請し、感謝の気持ちを持ち、役割や重要性を知ることができた。
12月22日(木)	もちつき会	年長児が順番に餅をつき、鏡餅を作り飾った。伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養うことができた。
1月16日(月)	食育の話(栄養士) 「三大栄養素(赤・緑・黄色)の話」	食に対し興味・関心を持ち、楽しんで食事をするようになった。
1月27日(金)	園外保育(4・5歳児)～相模川ふれあい科学館～	COVID-19感染拡大により9月の実施予定を1月に延期した。水槽の中にある魚の様子を眺め、いろいろな発見や驚きに興味や関心を持ちながら楽しむことができた。
2月2日(木)	北小交流会	北小学校を訪ね、1年生主催のお買い物ごっこで遊び、楽しい時間を共有し就学に向け期待を持つことができた。
2月3日(金)	豆まき会	豆まきの由来を知り、豆をまく意味等を知ることができた。
2月16日(木)	食育 ピザ作り体験 (5歳児)	ピザ生地に食材をトッピングすることで、食べ物への興味や関心が高まった。
2月22日(水)	依知小交流会	依知小学校を訪ね、1年生が歌を歌い、一緒にゲーム(じゃんけん列車)もして楽しんだ。
3月10日(金)	観劇会(まちのおんがくやさんコンサート)	歌のお姉さんを招き、全園児で楽しんだ。例年、4歳児主催の会食会を行っていたが、COVID-19感染症拡大防止の為、会食会は中止。
3月24日(金)	おもいで遠足 (いちご狩り・伊勢原こども科学館)	3日に予定していたが、インフルエンザが蔓延した為、24日に延期した。卒園前に楽しい時間の共有と思い出作りができた。

(2) その他

ア 職員研修の実施

保育の質の向上を図るため、他機関による研修会への職員の派遣及び園内研修を行なった。

(ア) 他機関による研修会

期 日	主 催	研 修 内 容	派遣人数(人)
R4. 4. 26	厚木市民間保育会	第1回園長研修会	1
R4. 6. 21 R4. 7. 19 R4. 9. 20 R4. 10. 18	横浜女子短期大学保育センター	保育者のための障害児保育講座(全4回)	1
R4. 6. 22 R4. 6. 23	横浜女子短期大学保育センター	乳幼児救急法研修	1
R4. 6. 28 R4. 9. 15 R4. 11. 15 R4. 11. 22 R5. 1. 24	横浜女子短期大学保育センター	園長・施設長講座(全5回)	1
R4. 8. 25	厚木市民間保育会・保育士部会	保育・教育の価値とリスク、深刻事故予防	12
R4. 9. 29	神奈川県保健福祉課	摂食障害と摂食機能障害	1
R4. 9. 30	厚木市民間保育会	第2回園長研修会	1
R4. 10. 6	厚木市保育会	厚木市保育会研修会	2
R4. 10. 12 R4. 11. 29 R5. 1. 20	横浜女子短期大学保育センター	保育者のための子どもの保健講座(全3回)	1
R4. 11. 8	療育相談センターまめの木	子どもの「気になること」を保護者と相談するための技術(オンライン)	1
R4. 12. 5 R5. 1. 23	療育相談センターまめの木	まめの木研修会「まめの木探検」	2
R5. 1. 5 R5. 2. 11 R5. 2. 18 R5. 2. 21	すずらんチャイルドケア	保護者支援・子育て支援(キャリアアップ)	2
R5. 1. 10 R5. 1. 17 R5. 1. 31	チャイルドフットラボ	障害児保育(キャリアアップ)	2
R5. 1. 23 ～ R5. 2. 23	すずらんチャイルドケア	幼児教育(キャリアアップ)オンデマンド研修(1.23～2.23) オンライン研修(2.23)	1
R5. 1. 24 R5. 2. 28	児童発達支援センター一ひよこ園	「ひよこ園」見学	2

R5. 1. 28 R5. 1. 29 R5. 2. 4	すずらんチャイルド ケア	食物・アレルギー対応 (キャリアアップ)	2
R5. 2. 8 R5. 2. 9	厚木市民間保育会・ 保育士部会	「こどもかいぎ」上映会	9
R5. 2. 9	神奈川県社会福祉協 議会	保育協議会第1回研修会	1
R5. 2. 6 R5. 2. 13 R5. 2. 20	チャイルドフットラ ボ	障害児保育(キャリアアップ)	1

(イ) 保育園に外部講師を招いて、多くの職員で研修内容を共有した。

期 日	講 師	研 修 内 容	参加人数(人)
R4. 10. 17 R4. 10. 20	療育相談センタ ーまめの木	まめの木出張講座 「自閉症スペクトラム」	18

イ 実習生受け入れ

保育人材の育成・確保の一環として、2人の学生に対し、延べ24日の実習を受け入れ、保育業務について指導した。

期 間	実習依頼元	人数(人)
1月23日～2月9日(12日間)	フェリシアこども短期大学	1
2月6日～21日(12日間)	横浜創英大学	1

ウ 保育園施設の整備事業の実施

(ア) 社会福祉充実計画の一環として、園舎1階沐浴室の改修工事を実施した。

園児の危険防止や利便性の向上のため、床をタイル張りからクッション性のあるフロアに変更、暖房便座への変更、シャワー等の設備の一新、室内暖房乾燥機能を追加する等、安全性が備わった保育環境の整備を図った。

(イ) 園舎1階職員トイレ、厨房トイレの改修工事を実施した。

設備の老朽化に伴い、床をタイル張りからクッション性のあるフロアに変更、和式トイレから洋式トイレ(暖房便座)への変更、自動水栓への変更等を実施し、職場環境の改善を図った。

(ウ) 加圧給水ポンプの更新工事を実施した。

水道の水圧調整用の加圧給水ポンプの老朽化により、水圧、水量が安定しないことから加圧給水ポンプの更新工事を実施し、保育環境の整備を図った。

(エ) 園舎内のぱんだ組(2階)と休憩室(1階)に空調設備を設置した。

空調設備事業に対し、令和3年度の共同募金の受配申請が決定したことから、令和4年度に共同募金配分金を活用し、ぱんだ組と休憩室にエアコンの取り付け工事を実施し、保育環境の整備を図った。

2 荻野すみれ愛児園拠点区分事業

次の令和4年度保育目標に基づき、保育事業を実施した。

- ・健康な身体の育成と日常生活の良い習慣を体得させる。
- ・集団生活を通して思いやり、礼儀、協力、責任、忍耐など円満な生活態度と自主的生活態度を養う。
- ・自然や様々な体験を通して言葉への興味や関心を育て、豊かな情操、思考力、表現力、創造性の芽生えを培う。

(1) 保育の実施

ア 受け入れ保育園児の状況

	定員	実績	備考
5歳児	35人	29人	途中退園1人を含む。
4歳児	35人	28人	途中入園1人を含む。
3歳児	30人	26人	途中入園1人、途中退園1人を含む。
2歳児	20人	26人	途中入園2人、途中退園1人を含む。
1歳児	18人	21人	途中入園2人、途中退園1人を含む。
0歳児	12人	13人	途中入園5人、途中退園1人を含む。
合計	150人	143人	途中入園11人、途中退園5人

イ 延長保育の状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計 (延べ)
標準	人数	9	8	9	9	7	11	13	9	11	9	11	11	117人
	回数	14	26	26	18	11	28	32	14	28	25	31	34	287回
短時間	人数	5	2	6	1	3	2	4	2	3	2	4	5	39人
	回数	9	2	7	1	5	4	5	2	4	3	8	6	56回

※ 標準：月平均9.8人利用 ※ 短時間：月平均3.3人利用

ウ 主な年間保育園行事の状況

今年度も、COVID-19感染症による影響があり、保護者参加の行事の見直しや、保護者の感染が多かったため、保護者参加を急遽見送る行事もあったが、運動会に関しては、後日遊戯のみ観覧してもらえる機会を作ることができた。

その他の行事は、感染予防対策を十分にしたうえで行うことができた。

(ア) 重点取り組み行事

英語教室の実施

4歳児と5歳児を対象に1回30分の教室を年間24回(内、日本人講師14回、外国人講師10回)受講した。

英語教室があることが定着して、楽しみにしている様子が見え、特に5歳児は、2年間英語に触れる機会を持つことができるので、日頃の会話の中でも英語を使う場面も見られるようになってきている。4歳児も回数を重ねるたびに英語に興味を持ち、英語に馴染んでいる様子が見られ、外国人講師にも慣れ親しみ、楽しんで受講しており、保育の向上に寄与できた。

(イ) 毎月定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎避難訓練	訓練時以外でも、合図により咄嗟の行動がとれるようになり、命を守る行動が身についた。
2	◎身長体重測定	成長の喜びとともに、健康状態の把握ができた。
3	誕生会	感染予防対策のため、クラス毎に行なったが友だちの成長を祝う思いやりを養うことはできた。誕生日シールを作成し、誕生日に胸に貼って登園するようにし、「おめでとう」と声をかけ、園全体で祝うことができた。誕生児も大勢に声を掛けられ、照れながらも喜ぶ様子が見られた。
4	交通安全指導 (3・4・5歳児)	交通ルールを理解し守ることで、命の大切さも学ぶことができた。
5	☆英語教室 (4・5歳児)	英語を通して、言葉への興味や表現力を培うことができた。
6	運動の日 (4・5歳児)	様々な運動に興味を持ち、健康な身体の育成が図れた。
7	リトミック (1～5歳児)	音楽や歌に合わせて体を動かし、表現する楽しさや、リズム感を養うことができた。

◎印・・・保育園運営の必須行事

☆印・・・本園の重点取り組み行事

(ウ) 毎年定例で行う行事

	行事名	経過等
1	◎健康診断	園児の成長及び健康状態の把握ができた。 (4月22日、11月11日)
2	◎歯科健診	虫歯の把握と歯磨きの大切さを知ることができた。 (5月30日)
3	尿検査	健康状態の把握ができた。(5月19日)
4	防犯訓練	不審者対応の他、誘拐・連れ去りについての理解が深まった。(年6回)

◎印・・・保育園運営の必須行事

(エ) 保護者参加行事

	行事名	経過等
4月1日(金)	入園面談	新たな気持ちで入園を意識し、保護者との情報共有ができた。
6月6日(月)～ 6月10日(金)	個人面談(5歳児)	アクリル板での飛沫対策と消毒を徹底し間隔を開けて、予定通り行い、園児について情報を共有し、家庭と園との連携が図れた。
6月13日(月)～ 6月17日(金)	個人面談(4歳児)	
6月20日(月)～ 6月24日(金)	個人面談(3歳児)	

7月13日(水) 14日(木)	すみれふれあい 夏まつり	0・1・2歳児と3・4・5歳児に別れ、2日間で行った。夏の一時を手作りのゲームや屋台風給食で楽しむことができた。
7月21日(木)	園児引渡し訓練	クラス毎に時間を決めて行った。実際に災害が起きた時の行動を家族で話し合うきっかけになった。
9月9日(金)	親子ふれあいデー (0・1・2歳児)	COVID-19 感染症の影響により中止し、子どもたちの様子や、普段の遊び等を冊子にして配布した。
10月13日(木)	運動会 (3・4・5歳児)	保護者の参加を予定していたが、COVID-19 感染者が増加したため、保護者参加なしの運動会に切り替えた。後日、遊戯の観覧を行った。
11月26日(土)	給食試食会 はし講習会	COVID-19 感染症の影響により中止。
12月16日(金)	おゆうぎ会 (3・4・5歳児)	保護者の観覧は1名とし、感染予防対策を十分に行い、直接見てもらうことができた。その他写真・動画の撮影を行った。
1月27日(金)	生活発表会 (0・1・2歳児)	蜜を避けるため、保護者の観覧は1名としていたが、直前にCOVID-19 感染者が増加したため、観覧を中止した。その際、写真・動画の撮影を行い、後からみてもらった。
2月6日(月)～ 2月10日(金)	個人面談(2歳児)	感染予防対策を徹底し間隔を開けて、予定通り行き、園児について情報を共有し、家庭と園との連携が図れた。
3月24日(金)	卒園式(5歳児)	保護者2名に参加してもらうことができ、子どもの成長を感じてもらえた。

(オ) その他の行事

	行 事 名	経 過 等
4月1日(月)	進級式	進級を自覚し、喜んでいる様子が見えかけた。
5月6日(金)	園外保育(5歳児)	COVID-19 感染症の影響により中止。
5月12日(火)	園外保育(4歳児)	
5月20日(金)	園外保育(3歳児)	
6月3日(金)	子ども防犯教室	神奈川県くらし安全課の出張講座として指導していただいた。
6月20日(月)	プール開き	1日1クラスにし、工夫しながら余裕をもってプール遊びを楽しむことができた。

6月23日(木)	プラネタリウム見学 (5歳児)	バスを貸切って行くことができた。自然の神秘に興味を持ち、創造性を培い、夏の星座に興味を持てた。
7月1日(金)	デイキャンプ (5歳児)	日頃できない活動を友だちと行うことで、工夫したり協力したりし、自主的な生活態度を養う一助になった。
7月7日(木)	七夕会	クラス毎に行い、日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
8月20日(土)	すみれっこ会 (5歳児・卒園児)	COVID-19 感染症の影響により中止。
9月5日(月)	プールおさめ	安全にプールが使用できたことに感謝することができた。
9月6日(火)	神奈川 シェイクアウト	シェイクアウト運動への参加を機に咄嗟の判断と行動が素早くできるようになった。
9月16日(金)	おじいちゃん・ おばあちゃんデー (5歳児)	園への招待は中止し、かわりに手紙を送った。
10月20日(木)	園外保育 (3・4・5歳児)	お弁当を中止し、遠出の散歩に切り替えた。
11月1日(火)	芋掘り(4・5歳児)	自然との触れ合いと収穫の喜びを感じる事ができた。
11月15日(火)	七五三参拝 (4・5歳児)	由来を知り成長を感謝し、豊かな情操を培うことができた。
11月22日(火)	北消防署見学 (5歳児)	日頃の感謝を込めてプレゼントを渡し、間近で消防車を見せもらうことができ、とても喜んでいた。
11月24日(木)	駐在所訪問 (4歳児)	日頃お世話になっている駐在さんを身近に感じる事ができた。
12月23日(金)	クリスマス会	クラス毎に行った。楽しむだけでなく、様々な行事には意味があることを学べた。
1月11日(水)	新年子ども会	クラス毎に行い、獅子舞がクラスを回り、正月ならではの行事に関心を持ち、日本の伝統文化を学べた。
2月3日(金)	節分(豆まき)会	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
2月9日(木)	交通安全教室 (3・4・5歳児)	COVID-19 感染症の影響により中止。
2月21日(火)	鳶尾小交流会 (5歳児)	1年生の授業のようすや学校生活についての様子を見ることができ、就学を楽しみにすることができた。

2月22日(水)	おもいで遠足(5歳児) (新江ノ島水族館)	保育園生活最後の遠足で、友だちとの思い出づくりとともに、絆を深めることができた。
3月1日(水)	荻野小交流 (5歳児)	校舎内の見学と、1年生との交流を行うことができた。
3月3日(金)	ひなまつり会	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
3月8日(水)	総合避難訓練 (避難・通報・消火)	119番への通報のタイミングの重要性と、命を守る大切さを知ることができた。
3月24日(木)	お別れ会食会 (4・5歳児)	5歳児のリクエストにより、buffet形式の給食で、日頃給食を作ってくれる栄養士や調理師に感謝し、残さず食べられるようになった喜びを共有できた。

(2) その他

ア 職員研修の実施

保育の質の向上を図るため、他機関による研修会への職員の派遣及び園内研修を行なった。

(ア) 他機関による研修会

期 日	主 催	研 修 内 容	派遣人数(人)
R4. 4. 26	厚木市民間保育会	第1回園長研修会	1
R4. 8. 25	厚木市民間保育会	熱中症・置き去り等 (オンライン)	6
R4. 9. 7	神奈川県保育会	乳児保育の意義・乳児の発達に 応じた保育	1
R4. 9. 22	神奈川県保育会	乳児保育の指導計画 記録及 び評価	1
R4. 9. 30	厚木市民間保育会	第2回園長研修会	1
R4. 9. 30	神奈川県保育会	乳児への適切なかかわり	1
R4. 10. 6	厚木市保育会	・園外活動時の安全確保 ・保育士が子どもの未来を ひらく	6
R4. 10. 6	神奈川県保育会	乳児保育の環境	1
R4. 11. 24~ R4. 11. 28	厚生労働省	保育所長等研修 (オンライン)	1
R4. 12. 6	厚木市民間保育会 保育士部会	5歳児担任交流会	1
R4. 12. 15	厚木市民間保育会	絵本の力	2
R5. 1. 18	厚木市民間保育会 保育士部会	・子どもの行動を分析する ・中堅保育士交流会	1

R5. 2. 14	神奈川県消防学校	事業所消防・防災リーダー教育	1
R5. 2. 8	厚木市民間保育会 保育士部会	こどもかいぎ上映会	3

(イ) 園内研修

職員グループによる調査・研究内容を他の職員と共有した。

期 日	調 査 ・ 研 究 内 容	参加人数(人)
R4. 5. 18	子どもの人権について	20
R4. 6. 9	AEDの使い方の復習	20
R4. 12. 7	子どもの遊びを発展させる力や感覚を養うために	18
R5. 1. 27	不適切保育について①	24
R5. 3. 3	不適切保育について②	24
R5. 3. 29	不適切保育について③	24

イ 実習生の受け入れ

保育人材の育成・確保の一環として、8人の学生に対し、延べ57日の実習を受け入れ、保育業務について指導した。

その他、16人の看護学生に対し延べ18日の保育実習を受け入れた。

期 間	実習依頼元	人数
5月23日～5月25日(3日間)	厚木看護専門学校	2名
6月8日(1日)	小田原短期大学	1名
6月13日～6月15日(3日間)	厚木看護専門学校	3名
6月20日～6月22日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	3名
6月27日～6月29日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	2名
7月27日～7月28日(2日間)	和泉短期大学	1名
8月29日～8月31日(3日間)	厚木看護専門学校	3名
9月5日～9月21日(12日間)	和泉短期大学	1名
10月24日～11月7日(10日間)	アルファ医療福祉専門学校	1名
11月1日～11月4日(3日間)	厚木看護専門学校	3名
11月21日～12月3日(10日間)	フェリシアこども短期大学	2名
2月1日～2月14日(10日間)	湘北短期大学	1名
2月6日～2月22日(12日間)	和泉短期大学	1名

ウ 保育園施設の整備事業の実施

(ア) 社会福祉充実計画の一環として、次の事業を行った。

園舎廊下側窓ガラスをUVカット及び断熱効果のある二重ガラスへの改修工事を実施した。

夏季の冷房使用時の保育室と廊下の温度格差の軽減や冬季の廊下の寒気の緩和により、保育環境の整備を図った。

- (イ) 防犯対策の一環として、次の事業を行った。
- a 乳児室窓に格子の新規設置工事を実施した。
乳児室は、正門の一番近くにあり、換気のために窓を開けておくことにより不審者侵入が心配されていたが、格子を付けることによって侵入の心配なく窓を開けて換気することができ、安全保育の充実を図った。
 - b 防犯カメラの新規設置工事を実施した。
園舎の裏には団地があり、団地側から園の敷地内への侵入が容易であるため、以前より防犯対策の必要性を感じていたため、園舎の周りに防犯カメラを設置した。不審者の侵入だけでなく、園庭のようすも録画できるため、園児の活動も確認でき、万が一事故が起こった場合の検証にも活用できる。
- (ウ) 保育 ICT 化のため、園内 Wi-Fi 環境の整備を行った。
ルーターの中継器を設置し、園舎内全域での Wi-Fi 環境が整った。職員はストレスなく、登降園管理及びクラスごとの保護者へのお知らせ配信を保育室で行えるようになった。令和 5 年 4 月からの本格導入に向け、保護者サービスの向上及び職員の負担軽減にも効果が期待できる。

エ 福祉サービス第三者評価の受審

第三者評価を受審したことで、改善すべき点等が明らかになり、サービスの質の向上に向けた取り組みの具体的な目標が設定できた。今後は職員間で課題を共有し、目標に向けて一つずつ丁寧に取り組んでいく。

第三者評価結果は、独立行政法人福祉医療機構ホームページの「福祉サービス第三者評価情報」内に公表されました。

なお、本会ホームページでも第三者評価結果報告書を公開しました。

3 法人本部拠点区分事業

(1) 理事会の開催

法人の業務執行の決定、理事の職務執行の監督等を行うため、理事会を開催した。

	期 日	審議事項等
1	令和4年6月6日	(1) 決議事項 ア 令和3年度 事業報告の承認について イ 令和3年度 決算の承認について ウ 定時評議員会の招集について (2) 報告事項 理事長の職務執行状況について
2	令和4年9月30日 (書面決議)	育児・介護休業規程の一部を改正する規程について
3	令和5年1月30日	(1) 報告事項 理事長の職務執行状況の報告 (2) 決議事項 ア 令和4年度収支補正予算について イ 依知保育園規則及び荻野すみれ愛児園規則の一部を改正する規則について
4	令和5年3月23日	(1) 報告事項 社会福祉法人指導監査について (2) 決議事項 ア 経理規程の一部を改正する規程について イ 役員等賠償責任保険の契約について ウ 令和4年度第2次収支補正予算について エ 令和5年度事業計画について オ 令和5年度収支予算について

(2) 評議員会の開催

決算に係る計算書類の承認等を行うため、評議員会を開催した。

	期 日	審議事項等
	令和4年6月22日 (定時評議員会)	(1) 報告事項 令和3年度事業報告について (2) 決議事項 令和3年度 計算書類（貸借対照表及び収支計算書及び財産目録）の承認について

(3) 本会監事による監査

本会監事により、理事の職務の執行を監査した。

期 日	監 査 事 項
令和4年5月23日	(1) 理事の業務執行の状況について (2) 法人の財産の状況について

(4) 社会福祉充実計画の進行管理

依知保育園・荻野すみれ愛児園における社会福祉充実計画に基づく実施事業の進行管理を行った。